

便利な多機能ワックス 階段や、歩行導線の部分補修に ポイント補修剤！

ヒールマークを
付きにくく、
付いても
簡単に除去できる
「**技あり!**」
の使い方。

ヒールマークが
付きにくい

「**ヒールブロック**」



NET.14ℓ



NET.14ℓ

ヒールマークが
簡単に除去できる

「**ポイント補修剤**」

W効果

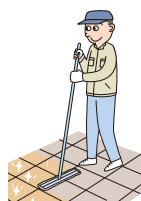
ポイント補修剤をトップコートとして施工する事で、
日常作業のヒールマークの除去性アップ&光沢アップの**W**効果が得られます。

お薦め使用方法

① 初期施工



① はくり又は表面洗浄後「ヒールブロック」を2回塗布。



② 「ポイント補修剤」を1回塗布。

② 部分補修&軽汚染エリア



軽汚染エリアの場合、「ハイブリッドクリーナー」100倍で洗浄拭き&水拭き後に、「ポイント補修剤」を1回塗布します。

③ 全面補修&重汚染エリア



重汚染エリアの場合、「ハイブリッドクリーナー」80倍で表面洗浄後、「ヒールブロック」を1回、「ポイント補修剤」を1回塗布します。

ポイント補修剤の
お薦め!!

こんな時にも

- 出入り口や歩行ラインの部分補修に!
- ヒールマークが気になる現場の除去性アップに!
- 冬場の帯電防止に!!

ポイント補修剤 Q&A

Q1. ポイント補修剤は、樹脂ワックスですか？ 洗剤ですか？

A1. 樹脂ワックスです。しかし、通常の樹脂ワックスと違い、ハイブリッドクリーナーを使用することで、ポリッシャーを使用しなくても、洗剤拭きで除去が可能です。

Q2. ポイント補修剤の下地剤は、ヒールブロックしか使えませんか？

A2. いいえ。通常の樹脂ワックスでも使用可能です。しかし、ヒールマークが付き易い現場では、ヒールブロックを下地剤として使用するとさらにヒールマークが付きづらく、取れ易くなります。
ポイント補修剤は、簡易に補修塗布できる反面、長期間持続しません。下地剤としては高耐久性の樹脂ワックスのご使用をお奨めします。

Q3. ポイント補修剤は、単品での使用はできますか？

A3. はい。歩行量の少ない部分であれば、使用可能です。階段の蹴込み部分等除去性の良いポイント補修剤の単品塗布をお奨めします。

Q4. ヒールブロック単品使用とどのような違いがありますか？

A4. ヒールブロックは、ヒールマークが付きにくい特徴があります。しかし、皮膜が強靱なため、付いてしまうと取れづらい性質があります。ポイント補修剤を併用することで、ヒールブロックの耐ヒールマーク性を損ねることなく、付いてもヒールマークが取れ易くなります。更に、ポイント補修剤を塗布することで、光沢が大幅にアップするのも大きな特徴です。

ポイント補修剤を上手に使う

水の多量使用や離が難しい場所

階段

OAフロア

木床

リノリウム

特に手作業しかできない階段はお勧めです。

階段の蹴込み部分は靴のつま先跡で結構汚れが目立つもの。

ポイント補修剤のみを塗布すれば、洗剤拭きのみで除去が可能となり、はくり作業が不要です。

時間の制約がある場所

病室

出入り口付近

ショッピングの売り場

長時間営業のお店

ポイント補修剤は、表面洗剤※拭きで除去ができるため作業時間を短縮できます。速乾性で、短時間で高光沢に仕上がります。特に、静かさと作業時間短縮を求める病室のメンテナンスには最適です。

※推奨：ハイブリッドクリーナー

静電気の発生する場所

エスカレーター前

極重汚染エリア

静電気の発生は、歩行等により傷が入ることによるワックスの皮膜切れが原因です。

日常清掃でポイント補修剤にて補修することにより、簡単に静電気発生を防ぐことができます。



環境対応

■環境ホルモン対応

環境省「内分泌攪乱作用を有すると疑われる化学物質」を原料として使用しておりません。

■シックハウス（スクール）に配慮

シックハウス（スクール）の原因にあげられた「厚生労働省指針値該当成分」については、これらを原料として使用しておりません。

■リサイクル可能な容器採用

リサイクル可能なポリプロピレンペール缶を採用し、使用済み缶の回収システムができました。詳しくは当支店、営業所へお問い合わせください。

使用時に安全に作業していただくために、技術資料もしくは製品容器に表示の使用上の注意をよく読んでから、正しくお使いください。

株式会社 **ユシロ**

<https://www.yushiro.co.jp/>



取扱代理店